

(公財) 大阪府都市整備推進センター 経営目標（目標値）の変更について

【変更理由】

○R8年度経営目標については、R8年6月1日に開催された審議会においてご審議いただき、その際「特定正味財産の確保」のR8目標値（27,534百万円）については、R8年3月にご審議いただいた中期経営計画の見込値（27,584百万円）に、R8年度の各事業における収益の増減（△50百万円）を踏まえて設定。

○しかしながら、R7年度実績値は、各事業において想定以上に費用が減少したこと等から収支が改善し、27,719百万円となった。

○本成果測定指標に当たっては、中期経営計画の考え方にに基づき、安定的な経営を確保するため、令和7年度末と同額程度を確保する設定としており、この度、確定したR7年度実績値（27,719百万円）に、R8年度の各事業における収益の増減（△50百万円）を加味した27,669百万円へR8年度目標値の修正をお願いするもの。

目標値を修正する指標

指標名	R8.6.1審議時目標値	指標・目標値の修正等
特定正味財産の確保 (R7年度決算額の確保)	27,534百万円	⇒ <u>27,669百万円</u>

(公財) 大阪府都市整備推進センター 経営目標（目標値）の変更について

【変更理由】

○R8年度経営目標については、R8年6月1日に開催された審議会においてご審議いただき、その際「駐車場運営事業における収益確保」のR8年度目標値（49百万円）については、R8年3月にご審議いただいた中期経営計画の見込値（73百万円）に、R8年度の江坂南駐車場からの撤退、岸部北駐車場及び大野駐車場の返還による厳しい状況を踏まえて設定。

○しかしながら、R7年度実績値は、時間制駐車場の利用回数が増加したこと等に伴う収益の増加等により、想定以上に収支が改善したことから、見込値を大きく上回る90百万円となった。

○本成果測定指標に当たっては、中期経営計画の考え方にに基づき、R7年度実績値（90百万円）からR8年度の江坂南駐車場からの撤退、岸部北駐車場及び大野駐車場の返還による厳しい状況を踏まえて算定した65百万円へR8年度目標値の修正をお願いするもの。

目標値を修正する指標

指標名	R8.6.1審議時目標値	指標・目標値の修正等
駐車場運営事業における収益確保	49百万円	⇒ <u>65百万円</u>

(公財) 大阪府都市整備推進センター 経営目標（目標値）の変更について

【変更理由】

○R8年度経営目標については、R8年6月1日に開催された審議会においてご審議いただき、その際「資産運用益の確保」のR8年度目標値（238百万円）については、R8年3月にご審議いただいた中期経営計画の見込値（228百万円）を踏まえて設定。

○しかしながら、R7年度実績値は想定以上の運用益の増加に伴い248百万円となった。

○本成果測定指標に当たっては、中期経営計画上の考え方に基づき、R7年度の資産運用益を上回る額を維持し、年度毎に上昇する設定としているが、R7年度実績値（248百万円）が既にR8年度目標値（238百万円）を上回っていることから、R7年度実績値をベースに設定した252百万円へR8年度目標値の修正をお願いするもの。

目標値を修正する指標

指標名	R8.6.1審議時目標値	指標・目標値の修正等
資産運用益の確保	238百万円	⇒ <u>252百万円</u>

R8.6.1審議時 経営目標

○ 経営目標設定の考え方

ミッション

○まちづくりの総合コーディネート財団として、技術力・ノウハウ、マンパワーの蓄積・発揮により、府や市町村と緊密に連携しながら、府域が抱える都市的課題の解決に貢献し、良質で魅力あるまちづくりの推進を図る

■ 大阪府の施策

- ・大阪・関西のさらなる成長・活力の実現
- ・防災・減災、安全・安心の強化
- ・都市魅力の向上と住みよい環境づくり

基本方針

1 市町村等への技術支援によるまちづくり

- ・より良質な地域の形成に寄与する土地区画整理事業を施行する市町村や土地区画整理組合等を技術的に支援
- ・道路施設の維持管理等、市町村事業を技術的に支援するとともに、研修等を通して市町村技術職員の育成を図り、まちづくりのすそ野を拡大

2 大阪府施策の補完・代行的役割を果たすまちづくり

- ・府のまちづくり施策を補完するとともに、府の役割を代行し、市町村を支援しながら、大阪のまちづくりを推進

3 住民・顧客ニーズに柔軟に対応したサービスを提供するまちづくり

- ・住民や顧客ニーズに柔軟に対応した新商品の開発やきめの細かな維持管理等を通じ、利用者満足度を向上

4 法人の持続可能性の確保

- ・法人を将来にわたって支える財務の健全性の確保等を通じ、法人の持続可能性を確保

戦略目標と成果測定指標【中期経営計画上の目標値】

① 法人のミッションに適った公共的サービスが提供されていること

- ・既成市街地のリノベーション・再開発等への伴走支援地区数(累計)
【なし(R7実績)→3地区(R12累計)】
- ・危険密集が残る市での面整備等を目指した「民間活力を誘発するまちづくり」への支援地区数
【なし(R7実績)→4地区(R12)】
- ・土地区画整理等の伴走支援地区数
【10地区(R7実績)→8地区以上(R12)】
- ・市町村のインフラ維持管理等への支援
(大阪府の地域毎の維持管理連携プラットフォームにおける勉強会への参加団体数)
- ・市町村職員等技術研修における市町村職員の受講者数
【182名(R7実績)→150名(R12)】

② 法人が提供するサービスが期待される効果を発揮し府民（利用者）から評価されていること

- ・大阪北摂霊園における樹木葬墓地の新規契約(体)数
【349体(R7実績)→400体以上(R12)】
- ・大阪北摂霊園における一般墓地の墓じまいに対する合葬式墓地への改葬率
【33.9%(R7実績)→27.2%以上(R12)】
- ・北千里再開発事業への参画
- ・此花西部臨港緑地エリアの賑わいづくり
【一部供用(R7実績)
→東側区間の供用開始及び西側区間の事業着手(R12)】

③ 財務体質の健全性が確保されていること及び収支状況が適正に推移していること

- ・特定正味財産の確保
【27,584百万円(R7見込)→27,716百万円(R12)】

④ 経営資源の有効活用等による収入確保努力を通じ、効率性を確保されていること

- ・駐車場運営事業における収益確保
【73百万円(R7見込)→52百万円(R12)】
- ・不動産賃貸管理事業(土地貸付)における収益確保(千里中央)
【363百万円(R7実績)→363百万円(R12)】
- ・資産運用益の確保
【228百万円(R7実績)→427百万円(R12)】

法人名	公益財団法人大阪府都市整備推進センター
作成(所管課)	都市整備部事業調整室事業企画課

R8.7.31 目標変更案

○ 経営目標設定の考え方

ミッション

○まちづくりの総合コーディネート財団として、技術力・ノウハウ、マンパワーの蓄積・発揮により、府や市町村と緊密に連携しながら、府域が抱える都市的課題の解決に貢献し、良質で魅力あるまちづくりの推進を図る

■ 大阪府の施策

- ・大阪・関西のさらなる成長・活力の実現
- ・防災・減災、安全・安心の強化
- ・都市魅力の向上と住みよい環境づくり

基本方針

1 市町村等への技術支援によるまちづくり

- ・より良質な地域の形成に寄与する土地区画整理事業を施行する市町村や土地区画整理組合等を技術的に支援
- ・道路施設の維持管理等、市町村事業を技術的に支援するとともに、研修等を通して市町村技術職員の育成を図り、まちづくりのすそ野を拡大

2 大阪府施策の補完・代行的役割を果たすまちづくり

- ・府のまちづくり施策を補完するとともに、府の役割を代行し、市町村を支援しながら、大阪のまちづくりを推進

3 住民・顧客ニーズに柔軟に対応したサービスを提供するまちづくり

- ・住民や顧客ニーズに柔軟に対応した新商品の開発やきめの細かな維持管理等を通じ、利用者満足度を向上

4 法人の持続可能性の確保

- ・法人を将来にわたって支える財務の健全性の確保等を通じ、法人の持続可能性を確保

戦略目標と成果測定指標【中期経営計画上の目標値】

① 法人のミッションに適った公共的サービスが提供されていること

- ・既成市街地のリノベーション・再開発等への伴走支援地区数(累計)
【なし(R7実績)→3地区(R12累計)】
- ・危険密集が残る市での面整備等を目指した「民間活力を誘発するまちづくり」への支援地区数
【なし(R7実績)→4地区(R12)】
- ・土地区画整理等の伴走支援地区数
【10地区(R7実績)→8地区以上(R12)】
- ・市町村のインフラ維持管理等への支援
(大阪府の地域毎の維持管理連携プラットフォームにおける勉強会への参加団体数)
- ・市町村職員等技術研修における市町村職員の受講者数
【182名(R7実績)→150名(R12)】

② 法人が提供するサービスが期待される効果を発揮し府民（利用者）から評価されていること

- ・大阪北摂霊園における樹木葬墓地の新規契約(体)数
【349体(R7実績)→400体以上(R12)】
- ・大阪北摂霊園における一般墓地の墓じまいに対する合葬式墓地への改葬率
【33.9%(R7実績)→27.2%以上(R12)】
- ・北千里再開発事業への参画
- ・此花西部臨港緑地エリアの賑わいづくり
【一部供用(R7実績)
→東側区間の供用開始及び西側区間の事業着手(R12)】

③ 財務体質の健全性が確保されていること及び収支状況が適正に推移していること

- ・特定正味財産の確保
【27,719百万円(R7実績)→27,716百万円(R12)】

④ 経営資源の有効活用等による収入確保努力を通じ、効率性を確保されていること

- ・駐車場運営事業における収益確保
【90百万円(R7実績)→52百万円(R12)】
- ・不動産賃貸管理事業(土地貸付)における収益確保(千里中央)
【363百万円(R7実績)→363百万円(R12)】
- ・資産運用益の確保
【248百万円(R7実績)→427百万円(R12)】

R8.6.1審議時 経営目標

法人名

公益財団法人大阪府都市整備推進センター

○ 令和7年度の経営目標達成状況及び令和8年度経営目標設定表

Ⅲ. 健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	R6実績値	R7目標値	R7実績値 〔見込値〕	R7ウェイト	R7得点	R8目標値	R8ウェイト	中期経営計画 (R8～R12)		R8目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
											R8目標値	最終年度 目標値		
③ 財務体質の健全性が確保されていること及び収支状況が適正に推移していること	特定正味財産の確保 (R7年度決算額の確保)	☆	百万円	(27,447)	—	(〔27,584〕)	—	—	↓ 27,534	5	27,534	27,716	安定的な経営を確保するため、令和7年末と同額程度を確保する。	令和7年末における特定正味財産額(※)について、中期経営計画期間の最終年度(令和12年度)末において同額以上を確保する。 (※:特定正味財産額とは、「密集市街地まちづくり活動支援事業」や「環境共生型まちづくり事業」、「近隣センターまちづくり事業」に係る正味財産を除外した額のことをいう。)
	公益目的事業に資する正味財産の維持 (R2年度決算額の維持)		百万円	32,785	32,195	〔32,573〕	5	5	—	—	—	—	—	—
④ 経営資源の有効活用等による収入確保努力を通じ、効率性を確保されていること	駐車場運営事業における収益確保	☆	百万円	(95)	—	(〔73〕)	—	—	↓ 49	5	49	52	駐車場運営事業にかかる収益(経常増減額から管理部門経費を除く)を確保し、R8年度の江坂南駐車場からの撤退等、厳しい状況を踏まえた目標とする。	駐車場の適切な維持管理を継続するとともに、災害等発生時の適切な管理者対応に備える。また河川占用駐車場等においては、公益法人が管理・運営している特別な駐車場であることを実感いただく取組みとして、PRボードの設置とともに、アドプト活動等との連携により良好な河川環境づくりを進めていく。
	不動産賃貸管理事業(土地貸付)における収益確保 (千里中央)	☆	百万円	(363)	—	(363)	—	—	363	5	363	363	千里中央地区における土地貸付の賃貸借契約額をもとに設定。	現契約の確実な履行を行うとともに、適正な賃料徴収に向けて固定資産税評価額等の動向を注視する。
	不動産賃貸事業(土地貸付)における収益確保		百万円	593	596	596	5	5	—	—	—	—	—	—
	資産運用益の確保		百万円	197	209	228	10	10	238	10	238	427	法人における運用資産の効果的な運用により、活動資金を捻出することに努める。	資産運用により運用利息の確保に努める。

【凡例】

- ・☆はR8年度からの新規項目
- ・×は目標値未達成
- ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
- ・〔 〕内の数値は、参考として記入した実績見込値
- ・() 内の数値は、当該年度の経営目標として設定していないため、参考として記入した実績値

R8.7.31 目標変更案

法人名

公益財団法人大阪府都市整備推進センター

○ 令和7年度の経営目標達成状況及び令和8年度経営目標設定表

Ⅲ. 健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	R6実績値	R7目標値	R7実績値 〔見込値〕	R7ウェイト	R7得点	R8目標値	R8ウェイト	中期経営計画 (R8～R12)		R8目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
											R8目標値	最終年度 目標値		
③ 財務体質の健全性が確保されていること及び収支状況が適正に推移していること	特定正味財産の確保 (R7年度決算額の確保)	☆	百万円	(27,447)	—	(27,719)	—	—	↓ 27,889	5	27,534	27,716	安定的な経営を確保するため、令和7年末と同額程度を確保する。	令和7年末における特定正味財産額(※)について、中期経営計画期間の最終年度(令和12年度)末において同額以上を確保する。 (※:特定正味財産額とは、「密集市街地まちづくり活動支援事業」や「環境共生型まちづくり事業」、「近隣センターまちづくり事業」に係る正味財産を除外した額のことをいう。)
	公益目的事業に資する正味財産の維持 (R2年度決算額の維持)		百万円	32,785	32,195	32,968	5	5	—	—	—	—	—	—
④ 経営資源の有効活用等による収入確保努力を通じ、効率性を確保されていること	駐車場運営事業における収益確保	☆	百万円	(95)	—	(90)	—	—	↓ 65	5	49	52	駐車場運営事業にかかる収益(経常増減額から管理部門経費を除く)を確保し、R8年度の江坂南駐車場からの撤退等、厳しい状況を踏まえた目標とする。	駐車場の適切な維持管理を継続するとともに、災害等発生時の適切な管理者対応に備える。また河川占用駐車場等においては、公益法人が管理・運営している特別な駐車場であることを実感いただく取組みとして、PRボードの設置とともに、アドプト活動等との連携により良好な河川環境づくりを進めていく。
	不動産賃貸管理事業(土地貸付)における収益確保 (千里中央)	☆	百万円	(363)	—	(363)	—	—	363	5	363	363	千里中央地区における土地貸付の賃貸借契約額をもとに設定。	現契約の確実な履行を行うとともに、適正な賃料徴収に向けて固定資産税評価額等の動向を注視する。
	不動産賃貸事業(土地貸付)における収益確保		百万円	593	596	596	5	5	—	—	—	—	—	—
	資産運用益の確保		百万円	197	209	248	10	10	252	10	238	427	法人における運用資産の効果的な運用により、活動資金を捻出することに努める。	資産運用により運用利息の確保に努める。

【凡例】

- ・☆はR8年度からの新規項目
- ・×は目標値未達成
- ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
- ・〔 〕内の数値は、参考として記入した実績見込値
- ・（ ）内の数値は、当該年度の経営目標として設定していないため、参考として記入した実績値